

※ 今週のアウトルック (11/14~11/18)

先週は米国大統領選挙で、予想外のトランプ候補の当選により、市場は大きく揺れました。当選確実が現実味を帯びるほど、ドル売りが進んでいったのですが、欧州市場が開始された頃から一転し、ドル買いが進みました。

今週は新トランプ大統領選への政策期待がどの程度まで進むのかが、まずは焦点となりそうですが、意外に早い段階で、ドル売りに転換する可能性も考慮する必要があるように思います。

先週のドル円はトランプ大統領候補の当選で大きく揺れました。開票日の日本時間で昼頃には、101円付近まで一度下落したのち、当日夜間には105円台後半まで持ち直しています。週末には107円目前までせまりそのまま終了しています。

今週は、新トランプ大統領の政策期待相場がどこまで持続できるかが注目されますが、107円から108円あたりのレジスタンスを抜けられるかが、ひとつの焦点となりそうです。

ドル円の予想レンジは103円から108円です。

先週ユーロドルは、米国大統領選の開票状況を受けて、いったん1.13付近まで上昇したのち、週末には1.08台中盤で終了しています。

今週はこのまま下落トレンド入りしてしまうかどうか注目されますが、今回のドル買いは新大統領政策期待相場のため、あまり長くは続かないようにも思います。

ユーロ円も118円を超えて上昇するには、いささか厳しい状況のようにも思います。

ユーロ円の予想レンジは114円から118円です。

ポンド円は上昇トレンドにのり、132円を超え134円をクリアしています。138円付近までの上昇も期待できそうですが、再びリスクオフムードが再燃した場合、どのような動きとなるかが注目されます。

ポンド円の予想レンジは130円から138円です。

今週は新米国大統領政策期待がどこまで持続できるかが注目されますが、NYダウなどの頭打ち感が、ひとつのヒントとなりそうです。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。